

北マリアナ諸島海外安全対策情報  
(2021年7月～9月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況(件数)は、殺人(1件)、強盗(2件)、暴行・傷害(4件)、性犯罪(1件)、詐欺(0件)、麻薬(1件)、侵入窃盗(1件)、窃盗(ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む)(1件)、その他犯罪(2件)です。侵入窃盗が発生していますので、施錠を確実にし、その上で現金や金目の物等の管理にも十分御注意ください。また、商店での強盗事件が確認されていることから、事件に巻き込まれないよう十分気を付けてください。万一、このような事件に遭遇した際は、身の安全を第一に考え、慎重に行動することが重要です。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。

- 7月27日夜、サイパン島マッピ地区で、17歳の少年が当て逃げをして女性を殺した容疑で逮捕された。
- 8月3日早朝、サイパン島サンホゼ地区のストアに何者かが侵入し、現金5千ドルを窃盗した。
- 9月8日、サイパン島ガラパン地区で、歩いていた女性2人の横に男2人の乗った車が横付けし、覆面をした男が女性から財布を奪って車で逃走した。
- 9月14日早朝、サイパン島チャランカノア地区の商店に何者かが侵入し、現金を窃盗した。
- 9月24日朝、サイパン島ダンダン地区で、覆面をした男2人が商店に押し入り、店主を押し倒してレジをこじ開けようとしたが失敗し、タバコを4、5カートン奪って逃走した。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接していません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接していません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題。

特にありません。